

池田高2年生が森林を探究 木で遊ぶ「イケザニア」開催

池田高校(富永)校長、生徒80人で2月12日、2年生31人が「総合探究」の授業で森林をテーマに取り組んだ探究の成果を報告し、木を活用したゲームを楽しみました。

この授業は、森林をテーマに「フィールドワーク」「商品開発・企画」「遊び場作り」の3班に分かれ、学校から外に出て現場を調査し、楽しみながら学びを深めることを目的に実施。同校と林業関係者が3年以上の構想を重ねて実現し、森



林環境護与税を活用していません。

5日間にわたる授業の最終日となったこの日、授業に携わった講師や町農林課林務係の職員、教職員らに向けて探究の成果を報告しました。その後は、生徒たちが考えた木を活用したゲーム「池モルック」「たてよこ木積」「池ボーリング」「見る目ありなしゲーム」などで遊ぶ「イケザニア」を開催。生徒自ら運営側と遊ぶ側に分かれてゲームを行い、ポイントを集めて飲み物やポップコーン、お菓子を獲得し、歓声が上がるところまで盛り上がりました。

授業を終えた及川裕太郎さんは「授業を通じて、これからの池田町について考える機会にもなって楽しかった」と話していました。



池田高校 卒業証書授与式 (3月10日)

